

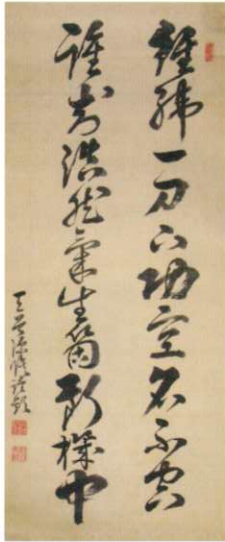
平成29年度特別展

藩儒村上氏 -文久事件・高野の仇討-

幕末の赤穂で、村 upper 中所・天谷・河原翠城の父子は藩主の侍読(学問教授係)や藩校博文館の教授を勤める一方、用人として政事懸や三役所(勘定・札座・産物奉行所)差配産物総取締役などの要職に就き、藩政にも深く携わりました。ところが文久2年(1862)に反対勢力との軋轢が強まり、天谷は尊皇攘夷の急進派、西川升吉等の藩士に襲われて家老の森主税と共に殺害され、次男の翠城は城下を退く途中に福泉寺で自刃しました。その後、明治4年(1871)に今度は天谷の子等が親の仇討として高野山麓で西川一派の7名を殺害しました(高野の仇討)。この事件は当時大きく取り上げられ、復讐禁止の太政官布告が發布される契機ともなりました。平成28年に村上氏の末裔が保存していた資料が赤穂市に寄贈されました。これを受けて儒者・文化人としての村上氏を紹介すると共に、文久事件・高野の仇討関連資料を展示し、村上氏を取り巻く幕末の赤穂の情勢を振り返ります。



三行書
「貧賤生儉勤食産生富貴」
村上中所筆 当館蔵



漢詩「経緯一刀下」
村上天谷筆 当館蔵



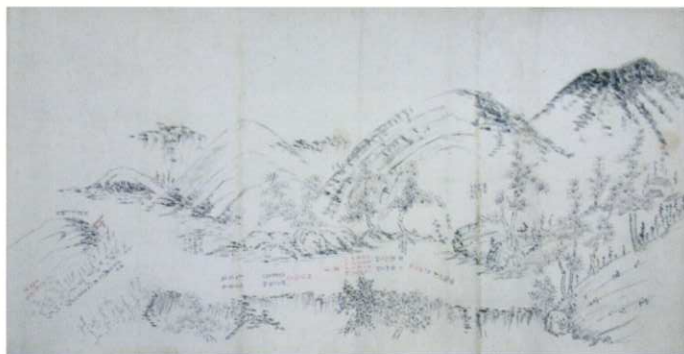
和歌短冊 村上中所筆 赤穂市教育委員会蔵



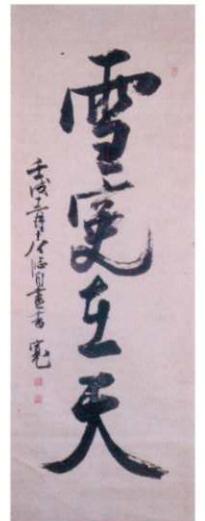
高野の仇討図 雅舟画 土方久元賛 神谷自治会蔵



池田農夫也肖像画
個人蔵
たつの市教育委員会寄託



高野の仇討現場図 個人蔵 たつの市教育委員会寄託



書「雪窟在天」
河原翠城筆 当館蔵



交通のご案内

◆JR 播州赤穂駅より南へ徒歩約 15 分◆JR 相生駅より車約 25 分◆山陽自動車道赤穂インターより車約 10 分◆車でお越しの方は、当館北隣の赤穂城跡駐車場(無料)のご利用が便利です◆12月14日は赤穂義士祭のため、市街地は車での通行が規制されます。当日は車でのご来館はお控えください。